令和８年 10 月 第１回定例庁議

１　開催日時　令和８年 10 月５日（月）午前９時 30 分～午前 10 時 05 分

２　開催場所　４階特別会議室

３　付議事項（第６条）

⑴ 指示事項（市長の指示、注意等）

９月定例会の議決をいただくにあたり、各所属においては、必要な対応に遺漏のないようお願いする。

また、議会から来年度予算に関する様々な要望も寄せられることが見込まれることから、その後の予算編成作業にしっかりと取り組むようお願いする。

⑵ 審議事項（市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関すること）

なし

⑶ 報告事項（市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関すること）

なし

４　その他

① 職員提案制度（提案推進期間）の実施について（市長公室長）

職員提案制度の提案推進期間として、まちづくりや業務改善等に関する提案を 10 月５日から 23 日まで募集する。

（資料に基づき説明＝市長公室政策課副主任）

② 「日本女性会議 2027 丸亀」の概要について（総務部長）

来年 11 月 12 日～14 日の期間、シアターマド等において「誰もが自分らしく挑戦できるまちへ」をテーマに、日本女性会議を開催する。

・周知及び報道機関への情報提供はどのように行う予定か。（副市長）

⇒広報誌への掲載に加え、報道機関への資料提供も実施しており、既に新聞にも掲載されている。今後も引き続き周知に努めていく。

③ 全国自治会連合会香川県丸亀大会における職員協力の依頼について（協働推進部長）

11 月 11 日に開催される全国自治会連合会香川県丸亀大会について、多数の来場者が見込まれることから、式典運営や駐車場警備等に係る職員協力をお願いする。

（資料に基づき説明＝協働推進部地域づくり課コミュニティ担当長）

・臨時駐車場はボートレースまるがめ駐車場のみを予定しているのか。また、何台

分を確保する予定なのか。（副市長）
⇒ボートレースまるがめ駐車場のみだが、800 台確保している。

④ 親子都市協定締結 10 周年記念イベントの開催について（産業生活部長）
（資料に基づき説明）

⑤ 丸亀こどもデーについて（産業生活部長）
⑥ 第 5 回 Kids 王国 in 丸亀について（産業生活部長）
10 月 17 日から 19 日に「丸亀こどもデー」を実施し、10 月 17 日には「第 5 回 Kids 王国 in 丸亀」を開催する。子どもたちの体験活動や家族向けイベントを通じて、子どもの健やかな成長と家族のふれあいの推進を図る。
・内容が非常に充実していると感じるが、商工会議所が中心となって取り組んでいるのか。（市長公室長）
⇒継続的な取組の成果が表れている。また、教育委員会の協力が大きいと感じている。

⑦ クラウドファンディングの実施について（産業生活部長）
飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助事業の財源確保及び周知啓発を目的として、クラウドファンディングを実施する。
・他の事業についても、様々な財源確保策を検討してもらいたい。（副市長）

⑧ 議会報告会の開催について（議会事務局長）
10 月 26 日にシアターマドで議会報告会・意見交換会を開催し、市民会館の利活用をテーマに市民との意見交換を行う。

⑨ 人事評価の実施について（市長公室長）
人事評価について、10 月中に正規職員及び会計年度任用職員の前期評価、後期目標の設定・承認及び面談を実施してもらいたい。併せて、11 月 13 日までに前期優秀者の推薦及び会計年度任用職員の評価シートの提出をお願いする。
また、面談については、目標や業務内容だけでなく、仕事上の悩みや体調面の不安等についても意見交換を行い、上司と職員とのコミュニケーションの機会として活用してもらいたい。後日、改めて全庁へ依頼を行う予定である。

⑩ 政策調整会議について（市長公室長）
政策会議での審議を円滑に進めるため、今年度から政策調整会議を開催しているが、今月からは副市長にも参加いただくこととする。運用については試行錯誤を重ねている段階であり、今後も変更の可能性はあるが、より効果的な会議運営となるよう見直しを行いながら進めていくので、協力をお願いする。

⑪ 決算審査意見書の誤り及び確認体制の強化について（総務部長）
市長公室長を中心に実施した「全員で事務処理ミスゼロを目指そう会」を契機と

して、９月定例会提出議案等の点検に取り組んでいただき感謝申し上げる。主要施策の成果に関する報告書についてはミスがなかったものの、監査委員会が提出した「歳入歳出決算及び基金運用状況審査意見書」において複数の誤りがあった。

今後は、より正確性を期すため、各部において関係部分の確認に協力いただきたい。作業負担をお願いすることとなるが、引き続き点検の徹底をお願いする。

⑫ 決算特別委員会における対応について（市長公室長）

決算特別委員会の審議を通じて、各部において数値に関する質問に対し、その場で十分に回答できていない場面が多く見受けられた。決算特別委員会は、各種実績や数値を含めて審議いただく場である。近年、パソコンの持込みも可能となっているので、適切な説明や報告ができるよう準備・対応をお願いする。

⑬ カスタマーハラスメント対策について（市長公室職員課長）

10 月 1 日からカスハラ対策が義務化されたことを受け、本市においても基本方針及び対応マニュアルを策定した。市民向けチラシや職員向け簡易マニュアルを作成していることから、各所属において適切に活用してもらいたい。

カスハラに該当するか判断が難しい事案もあると思われるが、職員が対応に困る事案が発生した場合は、上司への相談や職員課への連絡をお願いする。また、カスハラの疑いがある事案については報告書の提出を依頼しており、今後、事例を蓄積・共有しながら組織的な対応につなげていきたい。

カスハラ抑止に向けた電話アナウンスの導入についても、庶務課と協議を進めているところである。

５　副市長から

９月議会における質疑、一般質問及び決算特別委員会への対応について、各職員がそれぞれの立場で役割を果たしていただいていることに感謝申し上げる。最終日の議決に向け、引き続き適切な対応をお願いする。

一方で、今回も議会提出資料の修正が発生しており、３月議会からこういった事案が続いている状況である。信頼回復は急務であることから、市長公室長及び総務部長を中心に再発防止に取り組んでもらいたい。

また、議会で「検討する」と答弁した事項や議員からの要望、市長・副市長からの指示事項については、検討状況や結果について適宜報告をお願いする。結論に至っていない場合であっても、経過や進捗についてレスポンスを行うよう努めてもらいたい。特に議会へ回答する事項については、情報共有をお願いする。

加えて、今年度重点的に取り組んでいる事業については、進捗状況や新たな動き、課題等が生じた場合には適宜報告をお願いしたい。また、事業の開始や進展状況などについても情報共有を図りながら進めてもらいたい。

６　教育長から

10 月３日の土曜日の午前中、城東こども園の運動会が開催された。施設が整備されて初めての運動会であったが、子どもたちや保護者の満足した笑顔を見ることが

できき、大変うれしく感じている。

午後からは、東中学校の合唱コンクールがシアターマドで開催された。西中学校及び南中学校においても同様に実施されているが、恵まれた環境の中で合唱コンクールを開催できることに感謝している。

子どもたちが良好な環境の中で学校行事に取り組めていることについて、改めて感謝申し上げる。

7　モーターボート競走事業管理者から

決算特別委員会において、ボートレース事業局に対しても様々な意見や指摘をいただいた。これらを踏まえ、10 月１日に開催した経営会議において、令和８年度下半期の事業運営及び令和９年度事業計画・予算編成について指示を行った。

特に、予算を伴わず直ちに対応できるものは速やかに実施するとともに、予算措置が必要なものについては 12 月議会への反映を目指して取り組むよう指示している。

企業会計として収益確保が重要であることから、引き続き一日一日のレース運営を着実に行い、事業運営に努めていきたいので、今後とも協力をお願いする。

8　出席状況

⑴　庁議構成者（第５条）

職	氏　名	出欠
市　　長	松永　恭二	○
副　市　長	窪田　徹也	○
教　育　長	末澤　康彦	○
モーターボート競走事業管理者	大林　　諭	○
市長公室長	谷本　智子	○
総務部長	高倉　鋭悟	○
健康福祉部長	窪田　美由紀	○
協働推進部長	田中　壽紀	○
都市整備部長	伊藤　秀俊	○
産業生活部長	平尾　　聖	○
ボートレース事業局次長	冨士川　貴	○
教育部長	山下　友通	○
消　防　長	宮脇　　淳	○
議会事務局長	奥田　孝彦	○

(2) 関係職員（第９条）

市長公室秘書課長	塩　田　佳　代
市長公室職員課長	津　村　潤一郎
総務部財務課長	石　川　真　司
市長公室政策課副主任	青　木　のぞみ
協働推進部地域づくり課長	吉　田　比夫美
協働推進部地域づくり課コミュニティ担当長	古　市　貴　嗣

(3) 事務局（市長公室政策課）

市長公室政策課長	真　鍋　裕　章
市長公室政策課副課長	藤　井　慶　子
市長公室政策課総括担当長	佐　野　大　介